

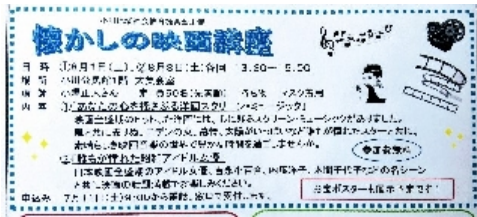
貴方の人生にとって忘れられない映画はなんですか。

“ベストワン”の1本を上げて下さいと言われたら貴方はどんな作品を挙げますか。

どなたでも思い出の映画作品はいっぱいおありでしょうが、究極の1本となると多くの人は、しばらく首をかき上げることでしょね。

すぐにその映画のタイトルを言える人はスゴイ！

その映画が、後の貴方の人生を大きく変えた事でしょうね。



[小川公民館だより7月号\(抜粋\)](#)

今回は、この映画の魅力に取りつかれて、約束されていた出世街道を敢えてチョイと脇道にそれて歩き出し、そして今ではシニア世代の皆さんに大人気の「昭和映画の語り人」小澤正人さんを訪ねて焼津市の小川公民館大講堂に伺いました。



[これから懐かしい洋画をいっぱいお届けしまあ〜す](#)



[映画ポスターも掲示されて・・・](#)

本日(令和2年8月1日)の講座は、小川地域社会教育振興会主催の『懐かしの映画講座』『あなたの心を揺さぶる洋画スクリーン・ミュージック』と「誰もが憧れた昭和アイドル女優」の二回連続講座で、この日のプログラムは洋画スクリーン・ミュージックでした。

「エデンの東」「慕情」「鉄道員」「ひまわり」「太陽がいっぱい」等々懐かしいサウンドトラックと名シーンが次々にちりばめられてあっという間の1時間半でした。実際はかなり時間オーバーしてくれたにも拘わらず、参加者は“もっと〜もっと〜観たかった”という思いで帰られたのではと思います。

その映画が放映された当時の時代背景や主演スターたちのエピソードを、放映の前後にたっぷりと語られる小澤流名調子が講座を盛り上げてくれました。

次回は日本映画の最盛期を飾ったアイドルたちがテーマですので、また、どんな名調子で講座を盛り上げてくれるのか楽しみです。

実は今回の小澤正人さんへの取材の目的がもう一つありました。

それは、当財団主催の第13回熟年メッセージ大会(平成24年度)のグランプリ受賞者だったので、その当時の様子をお聞きしたかったのです。

『やらないで後悔はしたくない』というタイトルで、50代の初めに子供の頃から大好きだった映画の楽しさを皆さんに伝える仕事が出来ると、それまでの職場を早期退職をして「映画解説講師」の道を歩み始めた事。その決断にあたって、悶々とした日々が続いたが、家族や仲間からの力強い応援を受けてこの道に踏み切ったことなどを発表し、グランプリを受賞されたのでした。



グランプリ受賞作品を発表

そして、私が小澤講師の映画講座を初めて受講したのが、それから二年後の平成26年の港公民館での父親学級講座でした。その後も近隣の公民館で行われる講座に何回となく参加させて頂いておりました。

私も映画が大好きで、我が家には高校に入るまでテレビもなく、近くの公会堂や神社の境内で、座布団を持参して観る映画が唯一の楽しみでした。映画のタイトルを聞くだけで、子供の頃の田舎の暮らしや風景が脳裏に浮かんできます。また、思春期～青春時代に見た映画は一生の宝物になっています。

そんな映画の思い出を、小澤講師の映画講座をプロローグとして書いた随筆「昭和映画の語り人」を、一昨年“文芸やいづ”に投稿した所、思いがけず奨励賞を受賞し、小澤講師にその冊子を謹呈させて頂きました。

また、ひょんなことから応募した「フーテンの宮さん」顛末記が、令和元年の第20回熟年メッセージ大会で“はつらつ賞”を頂き、その冊子に載っていた“過去のグランプリ受賞者”の一覧に小澤正人さんの名前を見つけ、二人が同じように昭和映画をテーマにした作品で受賞したことに何か不思議なご縁を感じました。「フーテンの宮さん」顛末記とは、あの「フーテンの寅さん映画」の全盛期に、時同じくして日本中を旅していた若き日の自分の思い出を綴ったものだからです。



小澤講師と生きがい特派員

皆さんも映画の思い出は尽きない事と思います。今はステイホームの時代。昔ご覧になった映画をレンタルして見直すのもストレス解消になるのでは。その頃とは、また違った新しい感動も芽生えることでしょう。

「映画解説講師」の小澤さんと云えば、昔よく観た「日曜洋画劇場」の淀川長治さんの“それでは又来週お会いしましょう。 さよなら さよなら さよなら”の名調子がいつまでも心に残っています。

“それでは又 次回やいづ発 ○○○○○○ でお会いしましょう。 さよなら さよなら さよなら”



[名作映画は永遠に不滅です！](#)

◆懐かしの映画講座を受講されたい方は・・・

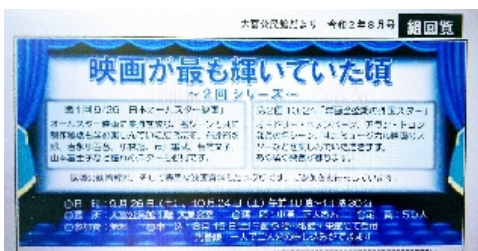
①志太地区では次回9月に大富公民館で開催予定です。
 焼津市大富公民館 TEL 054-624-4302

②その他の会場

小澤正人さんのメールまで

E-mail: fp1103@ai.tnc.ne.jp

《コロナの収束状況に合わせて、近日HPを開設予定です》



[大富公民館だより8月号\(抜粋\)](#)



[今年度の\[熟年メッセージ募集\]の案内](#)

◆「熟年メッセージ大会」の事を詳しく知りたい方は・・・

公益財団法人しずおか健康長寿財団 TEL 054-253-4221

[※熟年メッセージ募集](#)

取材: 志太・榛北地区担当 生きがい特派員 宮島克実